

平成 30 年 12 月 21 日

保護者各位

喜多方市立第三小学校長 二瓶 元嘉

第 2 回学校教育に関するアンケート結果のまとめ

保護者の皆様には、日頃より学校教育にご理解とご協力をいただいておりますこと、厚く感謝申し上げます。

本年度、第 2 回アンケートの結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

記

<集計結果全体からの考察>

今回も A:あてはまる B:少しあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない、という基準で回答していただいた結果、保護者、児童、教師ともに A 評価、B 評価合わせてほとんどの項目で 80 % を超え、2 回目も全体的に良好であった。しかし共通の課題も見え、今後も保護者の皆様と協力して改善に取り組んでいきたいと思ひます。

◎保護者の結果から

- 90 % を超える高い評価項目は「教育方針の説明や情報の提供」「わかりやすい授業」「相談への対応」「授業参観への配慮」「楽しい学校」「思いやりの気持ちをもった生活」「朝食摂取」「授業参観等への出席」であった。今後も子どもたちの学校での様子を積極的に発信し、保護者の皆様と課題を共有して、教育活動を推進していきたい。
- やや低い評価項目として「家での読書」「テレビ・ゲームの決まり遵守」があげられた。家庭と協力しながら共通の課題として継続して子どもたちのメディア利用についての改善を図っていく必要がある。

◎児童の結果から

- 90 % を超える高い評価項目は「楽しい学校」「わかりやすい授業」「学習したことのまとめ」「きまりを守った生活」「進んであいさつ」「朝食摂取」「安全な生活」「励ましや称賛」の項目であった。特に進んであいさつをしているという児童が多くなった。また、「学習したことのまとめ」についてもがんばっている児童が増えた。
- A・B 合わせて 80 % にならなかった項目として 1 回目同様「家での読書」があげられ、課題が見られた。2 学期も学校での「読書」については、朝の読書タイムや読み聞かせ、読書週間の取組など、いろいろな工夫をしながら推進している。その中で、「学校でのよいところ」の記述で、「本を読む人が多くなった」「本を読んでみたくなるような取組をしている」と答えてくれた児童が見られたことは、一つの成果である。今後も本好きな子どもたちの育成に取り組んでいきたい。

◎教師の結果から

- 2 学期は特に授業の「めあて」と「まとめ」を意識して授業改善に努めてきた。その結果、児童の評価でも頑張りが見られたことは、うれしいことである。今後も「めあて」と「まとめ」を意識した授業づくりに努めていきたい。
- 「時間を守って行動すること」「進んできまりを守ること」については、学校生活の様々な場をとらえて全職員で繰り返し指導を継続していきたい。

今回もご多用の中、貴重なご意見をありがとうございました。本年度も三小のよさとしてたくさん挙げてくださり、感謝申し上げます。よさをさらに伸ばすとともに、学校改善へのご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動に生かして参りたいと思ひます。

学校教育に関するアンケートへのご協力、本当にありがとうございました。